



プレスリリース[2020年4月6日]

昭和薬科大学大学院が国立医薬品食品衛生研究所と「連携講座」に関する協定を締結しました

1. 締結日

2020年3月26日付

2. 締結の目的

本学大学院と国立医薬品食品衛生研究所が緊密な協力体制を構築し「連携講座」を設置することで、大学院の教育研究並びに学術及び科学技術の発展に寄与するため。

3. 連携の概要

本協定締結により国立医薬品食品衛生研究所の研究者を本学大学院の客員教授として迎え医薬品食品衛生に関する最新の専門知識を学生が学べるようになります。又、学生が我が国における「レギュラトリーサイエンス」の中心地である同研究所において大学院の研究指導を受けられるようにします。一方、国立医薬品食品衛生研究所における共同研究に本学学生の若い活力が参加することで独創的な研究を進展させる等、研究活動の一層の活性化を目指します。

4. 期待されること等

本学の薬学に関する **basic science** と国立医薬品食品衛生研究所の **regulatory science** とが、次代の教育・研究を担う大学院生が架け橋となって出会うことで、相乗効果を産み出すことが期待されます。具体的には、新しい視点からの発見や技術開発が進み、双方の機関が、国民の健康維持と疾病治療の観点において更に貢献しうることなることを期待しています。

■本件に関するお問い合わせ先

昭和薬科大学 広報委員会 担当：渡部一宏教授

TEL： 042-721-1511 Mail： soumu@ad.shoyaku.ac.jp